

問題3

CD-3  
15

問題3では、問題用紙に何もいんさつされていません。この問題は、ぜんたいとしてどんなないようかを聞く問題です。話の前に質問はありません。まず話を聞いてください。それから、質問とせんたくしを聞いて、1から4の中から、最もよいものを一つえらんでください。

1番 CD-3 16

テレビで、女の人が話しています。

女：食べ過ぎが体に悪いことは、みなさんもお存知ですね。ですが、食べたいという気持ちをがまんするのは難しいものです。太る原因になるとわかっていても、ついつい食べ過ぎてしまったという経験がある方も多いのではないのでしょうか。そういう方はぜひ、よく噛んで食べる習慣をつけるようにしてください。そうですね、30回ぐらいは噛むといいでしょう。そうすると、おなかがいっぱいになったと感じ、食べ過ぎることがなくなるんです。食べるのをがまんしようと思うと、ストレスになります。これなら簡単ですね。

女の人は何について話していますか。

- 1 人間が太る原因
- 2 食べることをがまんする方法
- 3 食べ過ぎてしまう理由
- 4 食べ過ぎない方法

2番 CD-3 17

男の人が話しています。

男：会社を辞めたのは、3年前のことです。

残業ばかりで、家族とまったく会話もできず、ストレスから病気になってしまいました。そんな私に、妻が「自分の好きなことを仕事にしたら？」と言ってくれたんです。そこで、それまで趣味だったパン作りをちゃんと勉強して、このパン屋を開いたんです。収入は前の会社の給料とは比べ物になりませんが、毎日、とても楽しいです。妻も店を手伝ってくれているので、夫婦の会話も増えました。何より、私のパンを食べて、「おいしい」と言ってくれるお客さんの笑顔がうれしいですね。

男の人は、どうしてパン屋を始めましたか。

- 1 妻が、二人でパン屋をやりたいと言ったから
- 2 妻に、好きな仕事をしろと言われたから
- 3 前の会社は給料が安かったから
- 4 お客さんの笑顔が見たかったから

3番 CD-3 18

男の人と女の人が話しています。

男：日本のお母さんは子どもを叱りませんよね。

女：そんなことはありませんよ。私は子どものとき、よく叱られましたよ。叩かれたこともあります。

男：え、叩くのはちょっと……。でも、この間、レストランへ行ったとき、子どもたちがすごくうるさかったんです。店の中を走り回ったりして……。でも、お母さんたちは何も注意しないで、おしゃべりをしていましたよ。

女：ああ、そういうお母さんたちのことは、

問題になっているんですよ。

男：子どもには、何が悪いことか、しっかり教えなければね。

女：そうですね。

男の人が言いたいことは、どんなことですか。

- 1 子どもが悪いことをしたら、親は叱るべきだ
- 2 子どもが悪いことをしたら、叩くべきだ
- 3 何が悪いことか、知らない母親が多すぎる
- 4 レストランでは、楽しくおしゃべりするべきだ

問題4

CD-3  
19

問題4では、えを見ながら質問を聞いてください。やじるし(→)の人は何と言いますか。1から3の中から、最もよいものを一つえらんでください。

1番 CD-3 20

コーヒーを注文したのに、紅茶が来ました。何と言いますか。

- 1 これはコーヒーというより、紅茶ですか。
- 2 あのう、コーヒーを頼んだはずですけど……。
- 3 どういうわけで、紅茶を持ってきましたか。

2番 CD-3 21

先生の本を見たいです。何と言いますか。

- 1 この本、見ていただけませんか。

- 2 この本、見せてもよろしいですか。
- 3 この本、見せていただけませんか。

3番 CD-3 22

公園の花壇に入っている人に注意したいです。何と言いますか。

- 1 花壇に入っちゃだめですよ。
- 2 花壇に入っちゃったんじゃないですか。
- 3 花壇に入らなきゃいけませんよ。

4番 CD-3 23

おみやげのクッキーを会社に持ってきました。何と言いますか。

- 1 よかったら、いただいでください。
- 2 よかったら、召し上がってください。
- 3 よかったら、召し上がってもいいですよ。